2005年度非核平和行政アンケート

県市町村名	担当部署	平和行政の位置づけ	具体的施策・活動	2004年度決算 ①一般会計総額 ②非核平和施策分総額概要	2005年度予算 ①一般会計総額 ②非核平和施策分総額概要	戦後60年記念施策	今後の重点的非核平和施策	2001年以降の非核関連決議	非核三原則法制化の必要性、意見	日本非核宣言自治体協議会参加について
斑鳩町	総務部 総務課	当町ではまちづくりの基本施策の一つに「ともに生き、心ふれあうまちづくり」を掲げており、そのなかで「非核平和の推進」を基本計画にあげている。 真の平和の実現に向け、行政として積極的に取り組んでいかなければならないと考える。	核実験に反対(抗議)する電報(抗議文)の送付(町長・議長の連名による実施国の在日大使館宛) 非核平和宣言の立看板の設置 学校に平和文庫、ビデオライブラリーを設置(中学校1校に設置) 図書館(室)に平和文庫、ビデオライブラリーを設置(夏季(約1ヶ月間)平和関連図書コーナーを設置) 平和展(パネル展示) 戦争・平和資料の収集、保存 平和行進への協力(麦茶サービス、激励挨拶等)	①8,887,709千円 ②0円(事業実施に係る費用が不要だったため)	①86億3000万円 ②5,000円 平和展開催5,000円	NA	NA	NA	必要	検討してみたい
安堵町	総務課	NA	非核平和宣言の立看板の設置	①31億8911万円 ②ー	①32億円 ②ー	NA	NA	NA	NA	NA
川西町	総務課	非核平和を含む平和行政については、憲法による戦争放棄につながる事項であるため、行政上、それに関連する事項については、住民への周知・啓発が求められる。	昭和60年9月26日付「非核平和の町宣言」の決議	②0円	②0円	特になし	特になし	なし	どちらともいえない「非核三原則」そのものについては平和行政を行う上で重要な項目であると考えるが、法制化を行うことについては、必要・不必要の判断は難しい。	参加したくない
三宅町										
田原本町	総務部 総務課	戦後60年、人々から戦争の記憶がうすれていく中で、2度と同じあやまちをおこさないよう、自治体行政で施策・活動を行っていくことは必要である。	戦争展の開催	②0円	②0円	なし	なし	なし	どちらともいえない	検討してみたい
曽爾村										
御杖村										
高取町										
明日香村										
上牧町										

2005年度非核平和行政アンケート

県市町村名	担当部署	平和行政の位置づけ	具体的施策・活動	2004年度決算 ①一般会計総額 ②非核平和施策分総額 概要	2005年度予算 ①一般会計総額 ②非核平和施策分総額 概要	戦後60年記念施策	今後の重点的非核平和施策	2001年以降の非核関連決議	非核三原則法制化の必要性、意見	日本非核宣言自治体協議会参加について
王寺町	総務部 企画財政課 政策情報管理係	核兵器の廃絶と恒久平和の実現は、人類共通の願いであり、王寺町では非核平和都市宣言を行い、住民の生命と生活の安全を守る責務を負っています。近年、戦争が悲惨で残酷な有様であることを知らない世代が益々増加し、その意識も年々風化していく傾向にあります。このような中で、戦争の悲惨さを訴え、命の尊さや平和であることがいかに大切かを語り継いでいくことが、大切な役目であると考えています。 また、日々、非核平和の意識を持って業務に取り組んでおります。	8月15日に黙祷 非核平和宣言の(　　)設置 戦争展の開催 平和映画会の開催 平和行進の協力(原水爆禁止国民平和大行進、ピースリレー(coop) 関西網の目反核平和マラソン大会、平和祈念行脚(妙法寺)、反核平和の火リレー	①102億4619万円 ②374，823円 平和祈念映画会経費369，495円 平和行進接待経費5，328円	①79億2000万円 ②387，500円 平和祈念映画会経費377，500円 平和行進接待経費1万円	特に予定していない	毎年8月に行っている平和祈念映画会と平和祈念パネルの展示を継続して実施していく予定である。	決議等は行っていない	どちらともいえない 国の政策であり、町としては判断できないと考えている	参加したくない
広陵町										
河合町										
吉野町										
大淀町										
下市町										
黒滝村	総務課	村としても非核平和を恒久的な願いとして望むが、危機的な財政状況により、経費を必要とする施策・活動は行っていないのが現状である。	8月6日・9日に黙祷	②0円	②0円	該当なし	該当なし	該当なし	どちらともいえない 外交問題等、専門的な情勢等を含め、幅広い見地の下に取り組むべき問題のため	参加したくない 負担金の支出が困難
天川村										
野迫川村										
十津川村										
下北山村	総務課	イランを始めとして新たに核開発を行うことを目ざす国も現れ、核拡散防止が非現実的になってきています。しかし、被爆国として非核平和を世界に向けて情報発信、平和の尊さを訴え続ける必要があると考えます。	非核平和の村宣言意見書の提出	②0円	②0円	NA	NA	NA	首長判断と考えます	首長判断と考えます
上北山村										
川上村	総務課	核兵器廃絶等、世界平和に向けた取り組みは、環境・温暖化対策、人権問題と同じく、国境を越えて世界レベルで取り組まなければならない、重要な課題です。そして、国は外交、市町村は地方自治、県はその連携調整と、役割分担のなかで進めるべきであります。 川上村においても地方自治の精神を踏まえ、教育、福祉を始めとした、全てのセクションがこのことを意識して、あたるべき課題であると考えています。	広島・長崎平和記念式典への児童の派遣 8月6日・9日に黙祷 非核平和宣言の立看板の設置 平和行進への協力	NA	NA	NA	村主催戦没者追悼式の開催、また小学生の修学旅行については、広島、長崎の平和公園、原爆資料館を学習のコースにして、全校児童での折り鶴の制作、また修学旅行後は、原爆の実態、恒久平和の大切さ等について全校学習会で確認している。	NA	どちらともいえない 非核三原則は、多くの国民が支持していると思われるが、いろんな考えがあるなかで、もう少し議論が必要。	検討してみたい。
東吉野村										